

令和2年南房総市教育委員会第8回定例会会議録

1 日 時 令和2年8月21日（金）午後3時00分開会～午後3時50分閉会

2 場 所 南房総市丸山公民館 1階多目的ルーム

3 出席委員 教育長 三 幣 貞 夫 教育長職務代理者 小 宮 忠
委 員 岡 崎 俊 明 委 員 庄 司 美 佳
委 員 石 井 美智代

4 出席職員 教育次長 内 藤 一 浩 参 事 袴 田 晃 宏
教育総務課長 水 島 孝 夫 子ども教育課長 宇 山 英 裕
生涯学習課長 加 藤 勉
書 記 教育総務課課長補佐兼総務係長 福 原 正 人

5 開 会 小宮教育長職務代理者が開会を宣言

6 会議録署名人の指名 小宮教育長職務代理者が庄司委員を指名

7 会議録承認 令和2年7月27日開催の第7回定例会会議録について承認

8 議 事

報告事項

① 教育長報告

8月24日から学校が始まりますが、8月6日に「学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理マニュアル」が改訂され、消毒については清掃活動の中に家庭用洗剤を取り入れることで、子ども達にもできるように変わってきており、教職員の負担を軽減に繋がると考えております。

生涯学習については、中止という取り扱いが非常に多くなっており、新型コロナウイルスの全国的な広がりを考えるとやむを得ないと思いますが、これからも学校教育や生涯学習の場で感染防止を徹底していきたいと考えております。

後日開催される市議会全員協議会でも説明をする予定ですが、嶺南中学校和田校舎の活用について、プロポーザルで活用の提案を募集する予定です。

新型コロナウイルスの影響で、問合せや見学の申し込みが多くあったためプロポーザルを行おうとするものです。

建物が大きいため、全館を活用する提案があるかどうか分かりませんが、部分的にでも活用する案が提出されればと考えておりますと報告・説明。

② 各課報告

ア 水島教育総務課長が、公有財産活用検討委員会(旧嶺南中学校和田校舎について)、ベルギー中学生海外交流【中止】について報告・説明。

イ 宇山子ども教育課長が、第7回臨時南房総市園長・校長会議、小中学生科学実験教室【中止】、小中教務主任会議【中止】、要保護児童対策地域協議会実務者会議、出前リーダーサポート塾【中止】について報告・説明。

ウ 加藤生涯学習課長が、おもてなしCHIBAプロジェクト in 九十九里・外房～ビーチ☆クリーン☆キャンペーン東京2020～について報告・説明。

(質疑)

庄司委員 小中学生科学実験教室が中止とのことですが、希望していた小中学生や保護者の方々は、新型コロナウイルス感染防止のためやむを得ないと考えているのでしょうか。

宇山子ども教育課長 特に児童生徒や保護者の方からのご意見はございませんでした。

庄司委員 子ども達も色々な行事等が中止になり、閉塞感から子ども達の精神面が心配だと思いました。

オンラインでの実験など、何か工夫ができないかと考えました。

議決事項

① 議案第41号 南房総市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について

加藤生涯学習課長が、南房総市附属機関設置条例の一部を改正する条例の制定について資料に基づき説明。

(質疑)

小宮教育長職務代理者 今までは委員が8人以内ということでしたが、改正案では12人以内となり、4人増えた内訳としては今までの委員にプラス4人ということなのか、全く新たに任命するのか。

加藤生涯学習課長 現在の管理計画策定委員として委嘱されている方々以外にも整備となると観光協会や地域の地権者等、様々な方にも関わることになると思われますので

そのような方々を新たに委嘱しようとするものです。

質疑後、全会一致で承認された。

② 議案第42号 令和2年度南房総市一般会計補正予算（第6号）に対する意見の聴取について

令和2年度南房総市一般会計補正予算（第6号）案に対する意見の聴取について、水島教育総務課長から教育総務課所管事業に係る補正予算、宇山子ども教育課長から子ども教育課所管事業に係る補正予算、加藤生涯学習課長から生涯学習課所管事業に係る補正予算について、資料に基づき説明。

（質疑）

石井委員 千倉幼保一体施設の網戸設置工事について、今現在、網戸はどうなっているのか。

宇山子ども教育課長 今現在網戸はありません。当初、エアコン設置に伴い網戸は不要であろうとのことから網戸は設置されておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のために十分な換気を行うためには窓を開けることも必要であるということから、1階と2階の園庭側と裏側の両側に網戸を設置しようとするものです。

岡崎委員 GIGAスクール標準パッケージを超える市単独の教材整備と端末の延長保証について、もう少し具体的に教えてください。

水島教育総務課長 計上済みの予算では端末の保証は1年ですが、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用することにより、端末の保証期間を5年間にしようとするものです。また、同交付金により電子黒板や電子教科書、オンラインドリルなどの整備を行う予定です。

岡崎委員 今回整備される端末や教材の活用について、学校現場では既に取り組んでいる事の延長であり心配や問題などはないということなのでしょうか。

袴田参事 今の状況でもインターネット環境が整っている家庭ではいくつかの選択肢の中からドリル的なことは実施できる状況です。学校現場につきましては、電子黒板の数は各学校に3～4台であり、全教師が一斉に電子黒板を活用した授業を行える状況ではないため、導入された電子黒板をどのように活用していくのか検討する必要があります。ICT支援員についても、来年度以降は時間を増やす事や支援内容の見直しなどについて検討する必要があると考えております。

岡崎委員 導入する機器やソフトについて、ほかの自治体はどうか。それぞれの自治体

の判断によるものか。教諭の人事異動で、他自治体の学校へ異動となった時に違う機器やソフトになった場合にどうなのか。

水島教育総務課長 国のGIGAスクール構想により、他自治体も1人1台パソコンの整備を行う予定であると思われます。

三幣教育長 教科書にQRコードが多く掲載されており、タブレットで読み取ることができるほか、授業での電子黒板とタブレットとの連携など、色々な活用が見込まれるため、ICT支援員の協力を得ながら実施していきたいと考えています。

質疑後、全会一致で承認された。

9 その他

- ・水島教育総務課長から令和2年度「教育の日」中央行事概要について説明。
- ・水島教育総務課長から、次回定例会等の開催日について説明があり、第9回定例会を9月25日（金）午後3時から開催することで決定した。

10 閉 会 小宮教育長職務代理者が閉会を宣言

以上、会議の顛末を記載し、相違ないことを証する。

令和2年9月25日

南房総市教育委員会 教育長 三 幣 貞 夫

南房総市教育委員会 署名人 庄 司 美 佳

南房総市教育委員会 書記 福 原 正 人